

竜胆

りんどう

2020年(令和2年) 12月21日 発行
昭和薬科大学附属高等学校・中学校 PTA 発行人 眞榮田 明美
〒901-2112 浦添市沢岨450 ☎098-870-1852
印刷: iRYUKYU (写真: 広報部・学校・保護者・ゼウス)

PTA会報
第164号

さあ行くぞ! 準備はできた!!



りんどう 「竜胆」の名前の由来

昭和5年に開校された昭和薬科大学の徽章は「竜胆」^{きしゅう}で、大学の校歌も「りんどうの花ほの匂ふ、大武蔵野の目黒ヶ丘に」という歌詞で始まります。

秋の山野で鐘型で紫色のきれいな花を咲かす竜胆は、沖縄には自生していませんが、伝統ある昭和薬科大学が沖縄の人材育成への熱い思いをこめて設立した本校の徽章に採用され、校旗にもデザインされています。PTA会報「竜胆」の名前もそれに由来しています。

新入生 コロナ禍での入学式



入学式



オンライン画面に映し出された新1年生の学務主任(左)・浦添市立昭和薬科大学付属中学校



沖縄タイムス社 提供

「コロナに負けず頑張ろう」

新型コロナウイルスの感染防止のため、昭和薬科大学付属中学校(浦添市)で20日、インターネットを使ったオンライン入学式があった。自宅を視聴している新1年生に向け、教員らは「コロナに負けず頑張ろう」「道は必ず開ける」などと呼び掛けた。中学校のほかの学年と呼属高校ではオンライン始業式があり、21日から分散登校で授業が再開される。

昭和薬科付属中 オンラインで入学式

生かした、パソコンやスマートフォンなどの端末がない生徒には、休校中から学校が貸し出ししている。グーグルのアプリを使った中学のオンライン入学式では、1年生220人中217人が参加。クラス担任の先生たちは「1年間どうぞよろしく」「分からないことがあったら気軽に話しかけてください」などと、こやかに自己紹介。事前に収録した諸見里校長のあいさつも配信した。

新入生を代表し、久場長真さんは「互いに高め合える関係をつくり、充実した3年間にしたい」と抱負を述べた。



探求学習の様子

高校総体

給食試食会の様子

薬科生を導く担任・副担任をご紹介します!

中学1年 担任団



左から
嶺名 藤
安新 加中

副担任	
A組	新垣 志徳
B組	金城 貴子
C組	今別府 邦洋
D組	糸数 朋子
E組	山田 佑

高校1年 担任団



左から
池田 大岩
大森 赤峯
奥平

副担任	
A組	國吉 大志
B組	堀原 正哉
C組	安藤 航洋
D組	内間 早優
E組	仲間 希恵

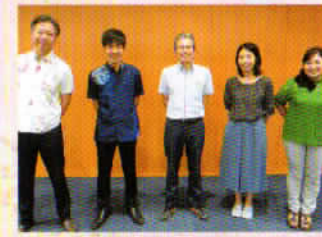
中学2年 担任団



左から
藤 安
鹿川 山石
安田

副担任	
A組	新垣 志徳
B組	坂本 雅作
C組	仲村 俊哉
D組	大田 一夫
E組	阿波根 善博

高校2年 担任団



左から
砂川 大又
城吉 城松

副担任	
A組	堀田 達哉
B組	福里 将平
C組	名嘉 辰紀
D組	産波 正和
E組	常眞 和成

中学3年 担任団



左から
金城 大式
大式 仲間
友利

副担任	
A組	佐々木 智美
B組	宮城 理一郎
C組	岩井 はやと
D組	大田 一夫
E組	尾本 明弘

高校3年 担任団



左から
砂川 里平
田山 菅

副担任	
A組	内野 順一
B組	長瀬 薫秀
C組	梶川 英昭
D組	阿波根 善博
E組	額田 基嗣

「学力テスト全国最下位からの脱出」を出版された諸見里校長へのインタビュー!!



六年連続で学力テスト全国最下位だった沖縄県が何故一気に二十四位に上昇し、現在は六位にまでなったのか? その中心的な役割を担った諸見里校長の著書「学力テスト全国最下位からの脱出」が今年四月に出版されました。先生の学力向上への情熱、具体的な取り組みや、奮闘の様子をお聞きしました。

Q:まず先生がこの本を出版するに至った経緯をお聞かせ下さい。

A:「前職(教育長)時代にやった『全国学力テスト』最下位脱出の取り組みは大きな成果を生み、各方面から多くの反響を頂きました。そのプロジェクトを推進する中で、講演や会議に参加された方々から励みもあり、それまで少しづつ書き溜めた原稿を以前から知り合いの『学事出版』の編集者(現社長)に見ていただいたところ、『全国版で出版しましょう!』ということになったのです。

Q:「反響についてはいかがですか?」

A:「学事出版」は全国でも名の知れた教育専門の出版社だったので、そこから出版された事に大きな意義を感じて

Q:「学力向上と最下位脱出」についての取り組みを教えてください。

A:「やはり現場の意識改革が大変でした。学力向上、最下位脱出に向けて具体的な施策を行うための『学力推進室』の設置というところでなかなか前に進むことができませんでした。いろいろと苦労が伴いましたが、やっと前例踏襲主義が中心の行政の壁を乗り越えることが出来ました。また実際の教師の現場に蔓延る「教師の諦め感」を払拭するためには現場に赴く事が重要だと考え、積極的に学校の訪問を積極的に行い、授業の観察、分析、指導を繰り返して、意識改革を行いました。結果として、当初は全国最下位を脱出することが目標だったのですが、予想を遥かに上回る二十四位になり、更に現在では六位にまで大躍進できたのです。

Q:「今後の沖縄の教育に対しての抱負をお聞かせください。」

A:「沖縄を取り巻く現状として子供の貧困率は四分の一、一人一人は生活すること自体が大変な事です。とても勉学に勤しむ環境ではあり

ません。県全体の所得も全国の七割程度となっており、全国最下位です。この事と人材輩出には大きな因果関係があり、私はこれを解決するには教育しかないと思っています。沖縄はこれまでも多くの困難を抱えてきましたが、これからは様々な課題を乗り越えていくためには教育の力が重要です。その力を使って社会を健全に発展させていくビジョンを育み、沖縄を牽引していくリーダーを育てて行くのです。「教育とは人を創ることであり、夢を創ること」と私は思います。

インタビュを終えて諸見里校長の教育に対しての考え方、沖縄への熱い想いを強く感じることができました。困難に対しても決して諦めず、目標に向かって前進する姿は、本校の教育方針にも生かされています。本書には家庭環境の大切さやリーダーが取るべき行動のあり方など役立つお話が沢山あり、教育関係者は勿論、多くの方に読んでいただきたいと思っています。



生徒会紹介

中学生徒会



こんにちは、今年度もあと一学期になりましたが皆さんは充実した生活を送っていますか？今年新型コロナウイルスの影響で行事がなくなりましたが、コロナに負けないよう元気に毎日を過ごしましょう。

中学生徒会長：新垣 辰拓

左から

前列：高嶺 美桜・宮城 俐々花・新垣 辰拓・西原 結愛・長嶺 花
後列：友利 公昭・名城 政孝・中川 柊真・新垣 大洋・稲嶺 秀多・安慶名 史哉

高校生徒会



今年度は新型コロナウイルスの影響で生徒会行事を縮小せざるを得ないなど、例年とは違う学校生活となっておりますが、少しでも学校生活を盛り上げて行けるよう頑張ります。生徒会執行部では現在、ecoプロジェクトとして、使い捨てコンタクトレンズの空ケースリサイクル運動を行っています。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

高校生徒会長：福岡 輝力

左から

前列：丹田 悠太・玉城 皇・福岡 輝力・目取真 綾夏・喜瀬 旭
後列：小野木 和志・仲本 朱子・仲本 梨乃奈・我那霸 天空・稻福 美季

PTA役員と生徒会の懇談会 10月17日開催



高校生徒会で現在行っている、使い捨てコンタクトレンズの空ケース回収の活動報告や学校オリジナルTシャツ作成に関する助言を頂いたり、直接生徒とPTAの間で意見を交えた有意義な懇談会でした。この機会を踏まえ、高校生徒会一同精進して行きます。ありがとうございました。

高校生徒会長：福岡輝力

本日出席する予定の人が体調を崩し、その代役で急遽出席することになり、心の準備が出来ず緊張していたのですが、自ら話題を出してくれたり冗談を言ってくれたりして和ませてもらったのでとてもやりやすくなりありがたかったです。高校生徒会やPTAの活動が具体的に分かったので自分たちも負けないように頑張ろうと思いました。

中学生徒会副会長：新垣大洋

中学1年 学年懇親会



10月24日本校スクールカウンセラーで、臨床心理士・公認心理師でもある国生まゆみ先生が「思春期の理解と接し方」カウンセラー室よりと題して本校生徒の特徴を踏まえて、勉強・成績のプレッシャーや親に対して矛盾した思いをもっている子供への接し方と親の心構えを講演していただきました。子供の可能性を信じ、ほど良い距離を保って見守ることを再確認し、好評をいただきました。

ありがとうございました。

安慶名 淳

PTA研修会



7月18日(土)PTA研修会が開催され、コロナ禍の影響でPTA総会が書面表決になったことへの説明がありました。その後、今年度の活動予定について部会や学年評議員会でそれぞれ話し合わせ発表がありました。学校からの現状と活動予定報告もありました。懇親会はありませんでしたが、最後に皆でコロナ対策をしながらできることをしていくことで一致しました。